

0歳からの図書館デビュー

おひざにだっこで 楽しむ絵本



ようこそ、絵本の世界へ

絵本は、子どもがはじめて出会う本です。
ていねいに描かれた美しい絵が子どもたちの心に届きます。
日本語の響きの美しさやリズム、抑揚のおもしろさは
子どもたちのことばをはぐくみます。
お気に入りの絵本がみつかったら、くり返し読んであげましょう。
子どもたちは、大人のあたたかい声を待っています。

横浜市立図書館

赤ちゃんと絵本のQ&A

～0歳からの図書館デビューガイド～

Q. 絵本を読むには、まだ早い？

A. まずは、わらべうたから
はじめましょう♪

赤ちゃんはわらべうたの
心地よいリズムが大好き。
わらべうたは豊かなことばの宝庫です。

⇒くわしくは 3 ページへ



Q. 0～1歳でも絵本を楽しめるの？

A. 絵本を通して遊べれば、
それだけで十分です。

赤ちゃんの反応やかわいい表情を
楽しんでください。全部読み通す
必要はありません。

⇒くわしくは 5 ページへ



Q. 1～2歳になったら？

A. そろそろ、本格的な
絵本デビュー！



ページをめくるとおはなし始まるということに
気づく頃です。また、日常生活を中心に興味も
どんどん広がります。一緒に絵本を見て、
やりとりを楽しむことで、大人とのきずなが
深まるでしょう。

⇒くわしくは 7 ページへ



Q. 2～3歳になると、
どんな絵本がいい？
A. 簡単なストーリーの
絵本がおすすめです。

Q. どうやって絵本を選ぶの？
A. まずは、図書館へどうぞ！

わかる言葉が少しずつ増え、
簡単なストーリーの本を楽しめるようにな
ってきます。大好きな人に読んでもらった
絵本は、大切な一冊になることでしょう。
⇒くわしくは9ページへ

*個人差がありますので、
赤ちゃんの興味にあわせて
進めてみてくださいね。

横浜市立図書館には、司書がおすすめする
絵本をあつめた「初めて会う絵本」コーナーが
あります。また、司書が絵本選びのお手伝いを
しますので、お気軽にご相談ください♪

Q. 子ども連れて図書館へ
行っても大丈夫？
A. ちょっとお出かけ…
図書館へどうぞ♪



お近くの図書館は…

図書館ホームページ 図書館一覧のページへ→



わらべうたでコミュニケーション!



「赤ちゃんのあやしかたがわからない」「絵本はまだ早い?」
という方…わらべうたを歌ってみませんか?

わらべうたは、子どもが心地よさを感じるリズムに、きれいな日本語をのせて、昔から歌い継がれてきました。わらべうたを楽しむ中で、「聞く」「話す」といったことばの土台ができます。親子で楽しみながら、くり返し、くり返し遊んでみてください♪

わらべうた 3つのポイント



【その1】リラックスして、親子のふれあいを楽しみましょう。

【その2】赤ちゃんの反応を見ながら、ゆっくりとくり返し遊びましょう。

【その3】赤ちゃんは顔に触れられたり、くすぐられるのを嫌がるときもあります。

そんなときは無理強いせず、別のわらべうたで遊びましょう。

♪めんめん すーすー

言葉にのせて、優しく顔に触れてあげてください。
赤ちゃんは心地よく感じ、次第に表情がやわらかくなっています。

① めんめん

(赤ちゃんの目じりを2回なぞる)



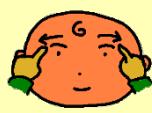
② すーすー

(鼻すじを2回なぞる)



③ けむしし

(眉毛を2回なぞる)



④ きくらげ

(耳たぶを2回そつとつまむ)



⑤ ちゅう♪

(くちびるにそっとタッチ)



♪ とうきょうと にほんばし

小学生まで楽しむことができる遊びです。

子どもは次にどんな動作がくるのか、
ドキドキしながら大人の手の動きに集中します。

① とうきょうと

(人差し指で赤ちゃんの
手のひらをたたく)



② にほんばし

(人差し指と中指で
赤ちゃんの手のひらを
たたく)



③ がりがりやまの

(指でガリガリひっかく)



④ ぱーんやさんと

(パーンとたたく)



⑤ つーねこさんが (つねる)



⑥ かいだんのぼって (赤ちゃんの腕を下から上へ)



⑦ こちょ こちょ こちょ～♪ (くすぐる)



♪ いちりにり さんり

「四里」と「尻」をかけた言葉遊びです。最後が
おしりで終わるように、頭や肩などいろいろな
部分に触って遊びましょう。

① いちり

(両足の指をつまむ)



② にり

(両足の足首をつかむ)



③ さんり

(両足のひざをつかむ)



④ しりしりしり

(おしりの両端をくすぐる)



図書館のホームページでは、

わらべうたの実演動画を公開しています。

お家で楽しめる色々なわらべうたをご紹介
していますので、ぜひ遊んでみてください。

図書館ホームページ わらべうたのページへ→



最初にでよう本

0~1歳

0~1歳の赤ちゃんも、ことばの響きを十分楽しむことができます。絵がはっきりした、リズム感のある絵本をおすすめします。最後まで読まなくても大丈夫！絵本を使って赤ちゃんと遊んでみましょう♪

いないいないばあ

松谷みよ子／文 瀬川康男／え
童心社

赤ちゃんの大好きな“いないいないばあ”を動物たちが表情豊かにくり返します。
ページをめくる楽しみを教えてくれます。



だっこして

にしまきかやこ／作 こぐま社

「だっこして」と、カンガルーの赤ちゃん。
「はい だっこ。よし よし」とカンガルーのかあさん。
次々とくり返される“だっこ”に赤ちゃんの心が休まります。

じゃあじゃあびりびり

まついのりこ／さく 偕成社

「じどうしゃぶーぶー」「みずじゃあじゃあじゃあ」など、赤ちゃんが身近に出会うものをリズミカルなことばのくり返しで表現します。
厚紙を使ってじょうぶに作られています。



もこもこもこ

たにかわしゅんたろう／さく
もとながさだまさ／え 文研出版

「もこ」っと地面から出てきた形が、
「もこもこ」「よき」と変化して…。
大人が首をかしげる不思議な世界も、
赤ちゃんはストレートに受けとめ楽しみます。



ととけっこう よが あけた

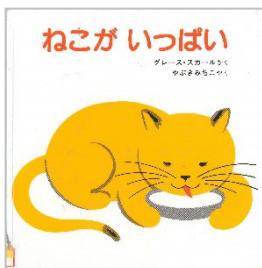
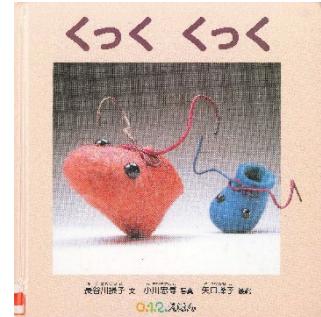
こばやしえみこ／案 ましませつこ／絵
こぐま社

わらべうた「ととけっこう よが あけた」の
フレーズを取り入れた絵本です。
調子をつけて読んだり、歌ったり。
ぜひ声に出して楽しみましょう。

くっくくっく

長谷川摶子／文 小川忠博／写真
矢口峰子／製靴 福音館書店

フェルト製の“くっく”たちが、「おっひけ
ひやりこ」「まんまんもー」とゆかいな
ことばに合わせて踊ります。
なんとも愛らしい写真絵本です。



ねこが いっぱい

グレース・スカール／さく
やぶきみちこ／やく 福音館書店

ちいさいねこ、しましまねこ、ほそいねこなど、
いろいろなねこが出てきます。
さいごにみんなで声を合わせて「にゃーお」と
いうのも楽しい絵本です。

身近なものの絵本

1～2歳

絵本の中のくだものや動物などを見て、
自分の知っているものと同じだということに気づきます。
身近な内容の絵本を読んであげましょう。
くり返しや問い合わせのある絵本をよろこび、
単純な展開も楽しめるようになってきます。

くだもの

平山和子／さく 福音館書店

身近なくだものが、みずみずしく描かれて
います。「さあどうぞ」とさしだされると、
思わず手をのばしそう。子どもと一緒に
食べるまねをしながら読んでみましょう。

くだもの



どうぶつのおかあさん



どうぶつのおかあさん

小森厚／ぶん 薮内正幸／え
福音館書店

いろいろなどうぶつのおかあさんが
子どもをはこびます。本物のような
美しい絵に、どうぶつが大好きな子どもは
夢中になります。

でんしゃ

バイロン・バートン／さく・え
こじままもる／やく 金の星社

でんしゃはお客様をのせて、いろいろな
景色の中をどんどん進みます。
シンプルで色鮮やかなこの絵本は、のりもの
好きな子どもたちの大のお気に入りです。

でんしゃ



しろくまちゃんのほっとけーき

わかやまけん／著 森比左志／著

わだよしおみ／著 こぐま社

しろくまちゃんがおかあさんと
ホットケーキを作り、こぐまちゃんと食べます。
ホットケーキのやけていく様子がとても
おいしそうな絵本です。

しろくまちゃんのほっとけーき

わかやま けん



こぐま 社

おててがでたよ



おててがでたよ

林明子／さく 福音館書店

シャツをかぶっている赤ちゃん。
「あれ あれ あれ なんにもみえない」。
手が出て、頭が出て、足が出て…。
いきいきとした表情や動きを楽しみましょう。

だれかしら

多田ヒロシ／さく 文化出版局

ぼくのお誕生日、たくさんのお友だちが
やってきます。

「とんとんとん」「だれかしら」
ドアを開けるとだれがいるかな?
くり返しが楽しい絵本です。



くまさんくまんなにみてるの?



くまさんくまんなにみてるの?

エリック=カール／え

ビル=マーチン／ぶん 偕成社

「くまさん くまさん ちゃいろいくまさん
なにみてるの?」と、リズムよくことばが
くり返され、美しい色の動物が次々に
あらわれます。

※こちらでご紹介した絵本は図書館にあります。

おはなしの世界へ

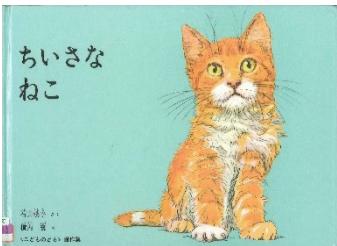
2~3歳

毎日の生活の中で、経験や知識も増えてきます。
それに合わせて、楽しめる絵本のジャンルも
広がっていきます。子どもは主人公になりきって、
絵本をまるごと楽しめます。
シンプルなストーリーの絵本や、
昔話の絵本などにチャレンジしてみましょう。

ぐりとぐら

なかがわりえこ／さく おおむらゆりこ／え
福音館書店

お料理することと食べることが大好きな
のねずみのぐりとぐらは、大きな卵で大きな
カステラを作ります。リズミカルな文章と絵が
楽しい、長く読みつがれてきた絵本です。



ちいさなねこ

石井桃子／さく 横内裏／え
福音館書店

ひとりで外へ飛び出した子ねこは、
次々と危険な目に遭います。でも、最後は
お母さんねこが助けてくれました。はっきり
したストーリーと絵が子どもをひきつけます。

ねずみくんのチョッキ

なかえよしを／作 上野紀子／絵
ポプラ社

おかあさんに編んでもらった、ねずみくんに
ぴったりの赤いチョッキ。でも「ちょっと
きせてよ」と次々に動物たちが着て伸びて
しまいます。意外な展開がゆかいな一冊です。

ねずみくんのチョッキ

作・なかえよしを 絵・上野紀子



はけたよはけたよ

かんざわとしこ／ぶん にしまきかやこ／え
偕成社

ひとりでパンツがはけないたくんは、
そのまま外へかけだしてしまいました。
着替えという身近な題材を色彩豊かに
描いています。

はけたよ
はけたよ



タンタンのハンカチ

いわむらかずお／作

偕成社

おまじないをするたびに大きくなる、
タンタンの赤いハンカチ。いろいろな遊びが
生まれます。子どもと一緒に想像しながら
読んでみましょう。

タンタンのハンカチ

いわむらかずお／作

偕成社

おまじないをするたびに大きくなる、
タンタンの赤いハンカチ。いろいろな遊びが
生まれます。子どもと一緒に想像しながら
読んでみましょう。

おおきなかぶ

A.トルストイ／再話 内田莉莎子／訳

佐藤忠良／画 福音館書店

おおきなかぶをみんなで力を合わせて
「うんとこしょ どっこいしょ」とひっぱります。
かけ声の繰り返しを楽しめる昔話の絵本です。

おおきなかぶ



※こちらでご紹介した絵本は図書館にあります。

図書館のホームページでは、他にもたくさんの
絵本をご紹介しています。おすすめの本のページは
毎月更新されますので、絵本選びの参考にして
みてください。図書館ホームページ キッズページへ→



赤ちゃんと一緒に図書館デビュー♪

親子向けイベント

♪わらべうたと絵本のおはなし会♪

図書館では、0歳の赤ちゃんから楽しめるわらべうたや手遊び、絵本の読み聞かせなどのイベントを開いています。
じっとしていなくても、泣いてしまっても大丈夫！
赤ちゃんと一緒に遊びに来てください♪

詳しくは…図書館ホームページ イベントのページへ→



開館時間

火～金曜日…9：30～19：00

※中央図書館・山内図書館は20：30まで

土・日・月・祝日…9：30～17：00

※年末年始は開館時間が変わります。

その他の休館日など詳しくは…図書館ホームページ 休館日のページへ→



利用案内

0歳の赤ちゃんも、図書館カードが作れます。

1枚のカードで10冊まで、2週間（14開館日）
本を借りることができます。

詳しい利用案内は…図書館ホームページ 利用案内のページへ→



のげやま子ども図書館おやこフロア

「絵本とはじめて出会う場所」として、未就学児と保護者の方が利用できるフロアです。

読み聞かせやおしゃべりなど、思い思いに楽しんで♪
授乳室や飲食できるエリアもあります。

※横浜市中央図書館にあります。

詳しい利用案内は…図書館ホームページ おやこフロアのページへ→



平成23年6月1日改訂新版発行 令和7年10月1日改訂3版発行

横浜市中央図書館サービス課／編集・発行

〒220-0032 横浜市西区老松町1 電話 045(262)0050